

第3回 地域包括ケア事例研究会プログラム

日 程 : 平成31年2月1日(金)13時30分～17時 関東信越厚生局
場 所 : さいたま新都心合同庁舎1号館 共用会議室5－1
テー マ : 「保険者シート」*を活用した保険者分析に関する事例研究会

目的

介護保険の実施状況を簡易に示すものとして開発された「保険者シート」を活用し、地域比較や時系列分析により、保険者の現状や進むべき方向の把握が可能となる。保険者においては、「保険者シート」の作成方法や分析方法の習得、都県や厚生局においては保険者分析により適格な保険者支援につなげるよう考えていきたい。

【プログラム内容】

1. 13:30～13:35 開会、趣旨説明 関東信越厚生局
家田地域包括ケア推進課長
2. 13:35～14:05 「保険者シート」の概要説明、作成方法 稲城市 石田副市長
3. 14:05～14:30 「保険者シート」を活用した保険者分析 株式会社 生活構造研究所 半田 研究主幹
4. 14:30～15:00 「保険者シート」の自治体における活用事例 稲城市 工藤高齢福祉課長
- (休憩)
5. 15:10～16:50 グループワーク
 - ① グループワーク
 - ② 各グループからの発表及び報告、質疑応答
6. 16:50～17:00 総括

*「保険者シート」は介護保険の実施状況を簡易に示すものとして、「大都市における地域包括ケアをつくる政策研究会」(助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)において開発され、平成30年9月現在、60市区町村で活用されている。